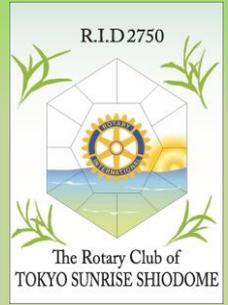


# ◆ WEEKLY REPORT ◆



R.I.D.2750 Chiyoda & Pacific  
Basin Group  
The Rotary Club of  
TOKYO SUNRISE SHIODOME



R.I.会長 シェカール・メータ

2021-22年度 会長 熊谷行裕  
クラブテーマ「身近な奉仕活動に積極的に参加しよう」

No.279 25. Nov. 2021 発行

## 第277回 例会

【日時】2021年11月18日(木) 12:30~13:30

【例会会場】ザ ロイヤルパークホテル アイコニック 東京汐留

【例会出席】会員数 16名 名誉会員 6名 【出席者】10名 ビジター 1名 ゲスト 1名

【出席率】62.5% 【修正出席率】68.8%

【ニコニコBOX】¥9,000—

### 《プログラム》

- 司 会：山本教夫会員  
熊谷行裕会長
- ◇ 開会点鐘
- ◇ 斉唱：「それこそロータリー」
- ◇ 会長挨拶  
熊谷行裕会長  
先日 2750 地区のクラブ代表者会議がありまして、安保さんが忙しそうに走りまわっていらっしゃいました。コロナの関係で会員数が減っているという報告がありました。2750 地区が大組織だという事を改めて思いました。
- ◇ 幹事報告  
板橋一成幹事  
年次基金への寄付をよろしくお願いします。ロータリー奨学生の所さんから報告が届いております。
- ◇ 委員会報告  
橋本年男会員：キッズフェスタの午前の部の申し込みが 300 名超えました。午後の部のロータリアンの参加の方も頑張っておりますので皆さんもよろしくお願い致します。
- ◇ 出席報告  
鹿島孝夫会員
- ◇ ビジター・ゲスト紹介  
許歳さん(米山奨学生)：オンライン旅行ですが米山奨学生の旅行に行ってきました。とても楽しかったです。私の研究の分析結果が出まして、社会貢献をすればするほど企業の業績が上がるという事です。今月末高尾山に登る予定です。
- ◇ にこにこ BOX  
大日方真会員  
熊谷行裕：本日はロータリー財団安保委員長にお越し頂きました。安保様本日の卓話よろしくお願い致します。  
板橋一成：安保様ようこそお越し頂きました。卓話楽しみにしています。宜しくお願い致します。  
愛知とし子：山本直道さん、Happy Birthday！これから一緒に楽しいロータリー活動をしていきましょう。  
梅澤武男：安保財団委員長、本日の卓話よろしくお願い致します。  
山本直道：安保様本日は卓話楽しみにしております。宜しくお願い致します。  
橋本年男：安保委員長ようこそ汐留にお越し下さいました。キッズフェスタ地区補助金を承認頂き有難うございました。

◆会長：熊谷行裕 ◆幹事：板橋一成 ◆副会長：愛知とし子【発行責任者】

【創立】2014年10月15日【例会日】毎週木曜日 12:30~13:30【例会会場】ザ ロイヤルパークホテル東京汐留  
〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-18-3 (南エルーデ内) / TEL:03-6380-5798 / FAX:03-6273-1196

【URL】<https://suns-rc.org/> 【E-mail】[office@suns-rc.org](mailto:office@suns-rc.org)

◇『ロータリー財団をもっと身近に～近くて便利～』

ロータリー財団委員長 安部 満様

財団委員長の財規が3年でしてこうして皆さんの前で卓話をするのが最後になるかと思ひます。昨年1月にインドでポリオワクチンの活動を行ってきました。

財団委員会と言うのは皆様方のクラブに対して財団への参加を増やすという事とロータリアンから財政支援を増やすという2つを大きな目標として活動しています。財団のプログラムを知らなければ参加出来ないという事で広報も力を入れて活動しています。財団委員会の強化を今年行いまして、例年より15名ほど委員を増やしまして財団委員会の知識を習得しまして各クラブにもどってクラブの中で広めて頂きたいと思ひています。そして参加しやすいものでないといけないう観点から、補助金の申請や報告書の提出のWEB化を行っております。補助金委員会の中の情報共有もWEB化によって大変スムーズになりました。そして参加する価値が無ければいけないという事で、グローバル補助金のクラブ拠出金に対する地区補助金の支給額が従来5倍でしたが10倍に増やしました。奨学金も3万ドルでしたが4万ドルに引き上げるなど改革を行ってきました。財団の透明性、説明責任、活動の中身をディスクローズするなど行っています。財団の使命とは国際理解、親善、平和を推進するために我々は活動しています。全世界中にロータリアンがおりますのでロータリー財団は世界中で今何が起きているのかという事がそのネットワークを使って瞬時に分かるという機能を持っているのです。財団の第三者評価は慈善団体の格付けを行っているチャリティーナビゲーター(アメリカ)からは13年連続で最高評価の星4つを付与しています。ロータリー財団が非常にインテグリティの高い集団だという事が分かります。そして皆様方の寄付がどの様に使われているかという事ですが、まず寄付の種類を確認したいと思います。年次基金への寄付は地区目標は1人150\$です。恒久基金への寄付は地区目標はベネファクター1人です(クラブ辺り1000\$)最後はポリオプラスへの寄付で目標は1人30\$です。現在貴クラブは年次基金があともう少しで、ポリオは達成しております。年次基金は元金は3年後に全額奉仕プロジェクトで使用されます。シェアシステムとして当地区で半分全世界で半分使います。3年間は投資に回し運用します。恒久基金は使わず全額基金として投資に回しその運用益を財団本部の運用費や補助金に充てるというルールになっています。ロータリー財団の基本的プログラムですが、補助金プログラムの中に地区補助金とグローバル補助金、ロータリー災害救援補助金があります。地区補助金は人道的なもの、教育的なもの、環境に関わるものに申請できます。グローバル補助金は国を跨る2つ以上のクラブが合同で行う国際的奉仕活動、70点分野、地域で持続可能なものに申請できます。ロータリー災害救援補助金は近年多い自然災害における救援や復興、COVID-19関連にも使える補助金です。そしてロータリーフェローセンターというものを世界の有名大学と提携して平和センターというものを設置しています。世界7か国に設置しており世界各地で平和の推進者となれる人材を育てる為の奨学金制度です。当地区には国際基督教大学にセンターがございます。ポリオプラスは我々の最優先活動としてポリオ根絶が達成されるまで支援していきます。



安部 満様



熊谷行裕会長



板橋一成幹事



橋本年男会員



大日方真会員



許蔵さん

◇ 講評

熊谷行裕会長

何度か聞かせて頂いているのですが、今回は本当に分かり易かったです。我々はチューク島に5年連続支援しております、補助金に関してまたご指導いただきたいと思ひます。本日は有難うございました。

◇ 開会点鐘

《今後の主な行事予定》

◇ 12月12日 チャリティーコンサート

《今後の例会スケジュール》

- ◇ 11月25日 休会
- ◇ 12月 2日 12:30~13:30
- ◇ 12月 9日 12:30~13:30